

学校教育目標

心豊かでたくましい子供の育成

郷土を愛し、明るい社会を築くための思いやりのある豊かな心と、主体的に学び合う学習や生活ができる、心身ともに健康なたくましい子供を育成する

目指す学校像(ビジョン)

児童がわくわく心はずませ、いきいき活動し、にこにこ笑顔あふれる学校

【めざす学校像】

- ①心のかい合う学校
- ②学ぶ喜びのある学校
- ③個がいいきと輝く学校
- ④地域・家庭に開かれた学校

【めざす子ども像】

- 仲良かかわり合う子
がんばりぬく元気な子
伝え合い学び合う子
感謝の心をもつ子

【めざす教師像】

- 児童の心を育てる教師
自ら学び続ける教師
児童・保護者・地域の願いを受け止め、ともに育つ教師

例示

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準	
				努力指標	成果指標
学力の向上	基礎・基本の確実な定着や、主体的に学ぶ力を育成をする	生きて働く言語の力を育成する	国語科を中心として、言語活動を位置づけた授業の実践研究を行う。	4 3領域1事項において実践研究を行う。	4 3領域について言語の力がついたと思う児童が80%以上である。
			位置づけた授業の実践研究を行う。	3 3領域において実践研究を行う。	3 2領域について言語の力がついたと思う児童が80%以上である。
		個に応じた学習方法の工夫をする	2 2領域において実践研究を行う。	2 2領域について言語の力がついたと思う児童が80%以上である。	2 1領域について言語の力がついたと思う児童が80%以上である。
豊かな人間性の育成	体験活動の活性化と、規範意識の充実を図る	日常生活の中で、よりよい人間関係づくりに努める	1 1領域において実践研究を行う。	1 どの領域についても言語の力がついたと思う児童が80%未満である。	1 どの領域についても言語の力がついたと思う児童が80%未満である。
			4 年間計画を作成し、内容の80%を全学年が実践する。	4 A小タイムと月6の学習で、基礎・基本の力がついたと思う児童が80%以上である。	4 A小タイムと月6の学習で、基礎・基本の力がついたと思う児童が80%以上である。
		算数科における小単元での小テストを実施し、個に応じた指導に生かす。	3 年間計画を作成し、内容の60%を全学年が実践する。	3 A小タイムと月6の学習で、基礎・基本の力がついたと思う児童が60%以上である。	3 A小タイムと月6の学習で、基礎・基本の力がついたと思う児童が60%以上である。
まちぐるみによる教育の推進	地域に根付いた教育を推進する	地域の人材の活用による活性化した学習を進める	2 年間計画を作成し、内容の40%を全学年が実践する。	2 A小タイムと月6の学習で、基礎・基本の力がついたと思う児童が40%以上である。	2 A小タイムと月6の学習で、基礎・基本の力がついたと思う児童が40%以上である。
			1 帯時間と学力補充の時間の年間計画を作成する。	1 A小タイムと月6の学習で、基礎・基本の力がついたと思う児童が40%未満である。	1 A小タイムと月6の学習で、基礎・基本の力がついたと思う児童が40%未満である。
		各学年で、年間計画の中に読書量を増やしたり読書の質を高めたりする取組を位置づけ、実践する。	4 テスト実施率100%である。	4 小テストの平均点が80点以上である。	4 小テストの平均点が80点以上である。
健康教育の推進	健康でよりよい生活を送る力を育成する	基本的な健康づくり・体力づくり「食べる・遊ぶ・寝る」の充実を図る	3 テスト実施率80%以上である。	3 小テストの平均点が70点以上である。	3 小テストの平均点が70点以上である。
			2 テスト実施率60%以上である。	2 小テストの平均点が60点以上である。	2 小テストの平均点が60点以上である。
		1 テスト実施率60%未満である。	1 小テストの平均点が50点未満である。	1 小テストの平均点が50点未満である。	
健康教育の推進	健康でよりよい生活を送る力を育成する	地域と連携した幅広い教育を進める	1 年1回の取組を行う。	1 年2回のテーマ読書(各10冊)に取組んだ児童が90%以上である。	1 年2回のテーマ読書(各10冊)に取組んだ児童が90%以上である。
			2 年2回の取組を行う。	2 年2回のテーマ読書(各10冊)に取組んだ児童が70%以上である。	2 年2回のテーマ読書(各10冊)に取組んだ児童が70%以上である。
		3 年3回の取組を行う。	3 年3回のテーマ読書(各10冊)に取組んだ児童が50%以上である。	3 年3回のテーマ読書(各10冊)に取組んだ児童が50%以上である。	
健康教育の推進	健康でよりよい生活を送る力を育成する	地域と連携した幅広い教育を進める	4 全学年が地域の人材バンクを活用する。	4 進んであいさつできる児童が80%以上である。	4 進んであいさつできる児童が80%以上である。
			3 5学年が地域の人材バンクを活用する。	3 進んであいさつできる児童が60%以上である。	3 進んであいさつできる児童が60%以上である。
		2 4学年が地域の人材バンクを活用する。	2 進んであいさつできる児童が40%以上である。	2 進んであいさつできる児童が40%以上である。	
健康教育の推進	健康でよりよい生活を送る力を育成する	地域と連携した幅広い教育を進める	1 3学年が地域の人材バンクを活用する。	1 進んであいさつできる児童が40%未満である。	1 進んであいさつできる児童が40%未満である。
			1 学区の安全を見直す取組を年4回以上計画し実践する。	1 進んで掃除に取組むことのできる児童が80%以上である。	1 進んで掃除に取組むことのできる児童が80%以上である。
		3 学区の安全を見直す取組を年3回計画し実践する。	3 進んで掃除に取組むことのできる児童が60%以上である。	3 進んで掃除に取組むことのできる児童が60%以上である。	
健康教育の推進	健康でよりよい生活を送る力を育成する	地域と連携した幅広い教育を進める	2 学区の安全を見直す取組を年2回計画し実践する。	2 進んで掃除に取組むことのできる児童が40%以上である。	2 進んで掃除に取組むことのできる児童が40%以上である。
			1 学区の安全を見直す取組を年1回計画し実践する。	1 進んで掃除に取組むことのできる児童が40%未満である。	1 進んで掃除に取組むことのできる児童が40%未満である。
		4 食生活の向上を目指した取組を年4つ以上行う。	4 意識の高まりが見られる児童が80%以上である。	4 意識の高まりが見られる児童が80%以上である。	
健康教育の推進	健康でよりよい生活を送る力を育成する	基本的な健康づくり・体力づくり「食べる・遊ぶ・寝る」の充実を図る	3 食生活の向上を目指した取組を年3つ行う。	3 意識の高まりが見られる児童が60%以上である。	3 意識の高まりが見られる児童が60%以上である。
			2 食生活の向上を目指した取組を年2つ行う。	2 意識の高まりが見られる児童が40%以上である。	2 意識の高まりが見られる児童が40%以上である。
		1 食生活の向上を目指した取組を年1つ行う。	1 意識の高まりが見られる児童が40%未満である。	1 意識の高まりが見られる児童が40%未満である。	
健康教育の推進	健康でよりよい生活を送る力を育成する	基本的な健康づくり・体力づくり「食べる・遊ぶ・寝る」の充実を図る	4 体力づくりの意識の向上を目指した取組を年4つ以上行う。	4 体力づくりに積極的に取組んだ児童が80%以上である。	4 体力づくりに積極的に取組んだ児童が80%以上である。
			3 体力づくりの意識の向上を目指した取組を年3つ行う。	3 体力づくりに積極的に取組んだ児童が60%以上である。	3 体力づくりに積極的に取組んだ児童が60%以上である。
		2 体力づくりの意識の向上を目指した取組を年2つ行う。	2 体力づくりに積極的に取組んだ児童が40%以上である。	2 体力づくりに積極的に取組んだ児童が40%以上である。	
健康教育の推進	健康でよりよい生活を送る力を育成する	基本的な健康づくり・体力づくり「食べる・遊ぶ・寝る」の充実を図る	1 体力づくりの意識の向上を目指した取組を年1つ行う。	1 体力づくりに積極的に取組んだ児童が40%未満である。	1 体力づくりに積極的に取組んだ児童が40%未満である。
			4 生活リズム改善の啓発に関する取り組みを年3回以上実施した。	4 改善しよう意識できた児童が80%以上いた。	4 改善しよう意識できた児童が80%以上いた。
		3 生活リズム改善の啓発に関する取り組みを年2回実施した。	3 改善しよう意識できた児童が60%以上いた。	3 改善しよう意識できた児童が60%以上いた。	
健康教育の推進	健康でよりよい生活を送る力を育成する	基本的な健康づくり・体力づくり「食べる・遊ぶ・寝る」の充実を図る	2 生活リズムに関する取り組みを年1回実施した。	2 改善しよう意識できた児童が40%以上いた。	2 改善しよう意識できた児童が40%以上いた。
			1 生活リズムに関する取り組みを実施しなかった。	1 改善しよう意識できた児童が40%未満だった。	1 改善しよう意識できた児童が40%未満だった。